

Koho - kenbunroku



⑨せっかくなので記念撮影！二人とも顔が引きつっているのがお分かりでしょうか？それにしても高かった…。



①高所恐怖症の二人（福士・尾野）が覚悟を決めて出陣！



②落下防止用のワイヤーを装着！ここは念入りに確認。



③このハンゴを約60mひたすら上がっていくことに…。



⑤途中には3ヵ所ほど休憩ポイントが…。ああ腕が痛い。

広報最終号の表紙撮影のため、無謀にも高所恐怖症の二人でグリーンパワー瀬棚の風車（一番南川側）に登ってきました。これは、福士補佐が勝手に私（尾野）の体験ルポということで企画したもの…。しかし、極度の高所恐怖症である私を取材しなくてはいけない補佐も登るので精一杯！結局、福士補佐の体験ルポになってしまいました…。川崎重工（施工業者）の森田さんお世話になりました。



③案内してくれた森田さんは、平気で頂上へ（ありえない）



⑦ついに目指す頂上へ！風が強いので、微妙に揺れています



⑥20分ほどかけ、ようやくナセル（本体）部分に到着！



編集後記
- 最終回 -



▼最後に無謀な挑戦をしてしまいました。（上記参照）自他ともに認める超高所恐怖症（写真を見るだけでも怖い）の私が、こんな高いところに登るなんて、知っている人はビックリしてることでしょう！（足ガクガクでした）でも、これを私の体験ルポとして、最後の広報を締めくくるハズが…。怖い者見たさで企画した補佐のルポに…。ということで、長い間、こんな二人の二人三脚で作ってきた広報「せたな」でした。▼ついに瀬棚町として最後の広報を皆さんにお届けすることになりました。今、これまで携わってきた担当者と町民の皆さんが作り上げてきた広報の歴史の重さが身にしみております。私としては平成12年度より約5年と5ヵ月という瀬棚では比較的に長い期間、広報担当として業務にあたらせていただきました。当然、喜怒哀楽いろんな思い出がたくさんあります。皆さんにとって物足りない部分も多々あったと思いますが、見やすく、分かりやすく、自分らしくをモットーに、町民皆さんが喜ばれる広報にしようとして頑張ってきたつもりです。しかし、広報「せたな」を形にしてこれたのも、町民皆さんをはじめ、役場や各関係機関などたくさんの方々（家族もね）の協力と支えがあってこそ…。本当に感謝しています(T_T) これからは、この広報「せたな」も新しい体制で作られることとなりますが、引き続きご協力をよろしく申し上げます。（瀬棚総合支所の窓口は総務課です）▼最後となりますが、広報「せたな」最終号を祝して新しい広報「せたな」の前途を祝して乾杯！（〇）/〇☆〇\（_）ご愛読に感謝！（尾）